

春の叙勲

栄えある受章おめでとうございます

4月29日付で各分野で優れた功績を残した春の叙勲受章者が発表されました。
町からは2人が瑞宝章(国および地方公共団体の公務または公共的な業務に長年にわたり従事して功労を積み重ね、成績を挙げた人を表彰する場合に授与)を受章しました。

ずいほうちゅうじゅしょう
瑞宝中綬章

教育研究功労 山崎益吉さん(天引)



◇喜びの声

教育と研究に邁進してまいりましたが、このたびの受章を大変光栄に存じます。

◇主な経歴

昭和44年4月より高崎経済大学(高崎市)で経済学方法論・日本経済思想史の教育・研究に努める。平成8年1月から平成10年1月まで同大学長に就任し、わが国初の地域政策学部の創設に当たり尽力。平成20年3月定年退職、同年9月名誉教授に就任。

学術研究者として極めて精力的な研究成果を発表するとともに、多年にわたり学生の教育に情熱を傾けた。また、学内の要職を歴任し、同大学の発展に多大な貢献をしている。

ずいほうたんこうしょう
瑞宝単光章

専門工事業務功労 小川修二さん(金井)



◇喜びの声

建設業の道を一筋に進んできました。とび職の伝統や教えを指導してくれた親方や先輩、支えてくれた家族に感謝しています。受け継いだ教えや技術を後輩の指導・育成に役立てていきたいです。

◇主な経歴

20歳から建設業に従事し、平成6年に株式会社ヒロキコーポレーション(前橋市)に就職。関東一円で建造物の施工管理を行う。県内では高崎アリーナや高崎健康福祉大学などの建設で、構造体を中心に手掛けてきた。平成28年に優秀施工者国土交通大臣顕彰を受賞。現在、同社工事部課長として活躍、後進の指導・育成に多大な貢献をしている。



県 総合表彰を受賞 加藤さん

2018年度群馬県総合表彰の受賞者が5月3日に発表されました。地方自治や福祉、商工など22分野から129人と3団体が選ばれ、5月16日に群馬会館(前橋市)で表彰式が行われました。

町からは税務分野で関東信越税理士会県支部連合会副会長の加藤幸一さん(庭谷)が受賞しました。加藤さんは、昭和63年に税理士登録をして以来、適正・公平な申告納税や納期内納税の推進などに尽力されています。

加藤さんは「会が社会貢献活動を行っていることが認められた。個人というよりは、会で受賞したものと思っています」と話されました。

深 まる友情の絆 北区交流ママさんバレー

町と友好都市提携する東京都北区とのママさんバレーボール交流試合が5月12日、甘楽町体育館で開かれました。今年で28回目となる交流試合に町から4チーム、北区から4チームの約100人が参加し、心地よい汗を流して友好を深めました。



小幡クラブ VS 王子クラブ



町バレーボール協会理事長の柳澤千枝子さん(善慶寺)は「皆で楽しんで試合ができました。交流が長く続くのも町と人を愛して毎年来てくれる北区のママさんたちのおかげです」と話されました。

羊 もさっぱり夏仕様

甘楽ふるさと農園で5月15日、恒例の羊の毛刈りを行いました。

同農園管理組合(吉田恭一組合長)と町職員のほか、町と産学連携協定を締結している富岡実業高校の生徒も参加して作業を行いました。同校生物生産科の3年生10人は、12頭の羊の毛を専用のバリカンで上手に刈りました。

富岡由衣さん(善慶寺)は「毛を刈るのも押さえるのも大変でした。でも刈り終えたときの気持ち良さそうな羊の姿を見たら達成感を感じました」と話してくれました。



春のグラウンドゴルフ大会 第三慶寿会



7区の第三慶寿会(加藤秀明会長・会員39人)では5月13日、下井グラウンドゴルフ場でグラウンドゴルフ大会を開きました。15人の会員が参加し、3チームに分かれて優勝を目指して競い合いました。

参加者は日ごろの練習の成果を発揮し、1～3位の入賞者とラッキー賞(飛び賞)6人には賞品が贈られ、受賞者は喜びの笑顔を見せました。

同会では、健康増進と親睦を目的に春と秋にレクリエーションを行っており、今年の秋はカラオケ大会を開く予定です。

甘楽町鉢植クラブ(田中宏一会長・会員29人)は5月12日、ら・ら・かんらでコケ玉作り教室を開きました。

参加した28人は、田中会長の指導のもと、同クラブ会員の協力を得て、主木の一オグミを水ゴケの中心に植え込み、生ゴケで覆い、麻ひもなどで形を整え、セダムなどを挿してコケ玉を完成させました。

母親と妹と一緒に初めて参加したという金田 瞳さん(善慶寺)は「コケを丸くするのが難しかったが完成してうれしい。これからどう成長するのか楽しみ」と話しました。

同会では、6月1～3日まで開催する初夏の鉢植え展(町文化会館)に今回制作したコケ玉の展示を参加者に呼び掛けました。

コケ玉で初夏に涼を



本堂落慶を祝う 宝積寺

宝積寺(轟・西有孝裕住職)では2年間にわたる本堂の改修工事が完了し、落慶法要が5月3日に行われ、檀家など約400人が集まり完成を祝いました。

56人の稚児行列、約300人のお練りなどが行われた後、本堂で法要が行われました。

また、平成30年1月に町指定重要文化財となった開山堂の56枚の天井画や宝積寺に新たに奉納された「宝積寺開基小幡実高候」「小幡藩初代藩主・織田信雄候」の肖像画などが披露されました。

撮影
ドローンを
見上げて
本堂前で
全員写真



練習に励む大河原くん(左)と森平くん



関東大会へ！ 大河原くん・森平くん

第35回全日本小学生ソフトテニス選手権大会兼第37回関東小学生ソフトテニス選手権大会の県予選会が5月5日、前橋総合運動公園テニスコートで開かれました。甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の大河原 兜くんと森平蓮心くん(ともに新屋小5年)が男子高学年の部で第5位となりました。

この大会で上位8組は7月7日から8日に山梨県甲府市で開かれる関東大会への出場が決まりました。

トップ打ちの練習に力を入れている大河原くんと前衛で素早く動けるように意識している森平くんは「力を合わせて頑張ります」と話してくれました。2人の活躍が期待されます。

17区が優勝！福島地区運動会

第36回福島地区運動会(福島地区区長会・体育協会福島支部主催)が5月20日、福島小学校校庭で開かれました。693人が玉入れや綱引き、リレーなどの区対抗競技に汗を流しました。結果は次のとおりです。

◎優勝 17区 ○準優勝 18区 ◇第3位 20-2区



↑声援を受け、白熱した戦いを繰り広げた綱引き
←躍動感あふれる障害物競走

福島ガッツが優勝！

第40回甘楽町春季少年野球大会が5月12日、甘楽野球場で開かれました。

大会結果および個人賞は次のとおりです。(敬称略)

- ◇優勝 福島ガッツ(右写真)
- 準優勝 新屋イーグルス
- 第3位 小幡ロイヤル
- ◆最優秀選手賞 山口 涼(福島)
- 殊勲賞 畑野秀介(新屋)
- 敢闘賞 野口佳祐(小幡)





きらの会・初音会



●きらの会

代表者 篠原ヒフミ(福島)
会員数 3人
設立年 平成12年

●初音会

代表者 佐俣トシ子(白倉)
会員数 4人
設立年 平成23年

活動内容

合同で毎週金曜日の午後1時30分から5時まで
15区公会堂(福島)で日本舞踊、新舞踊の練習に励
んでいます。楽しい歌や懐かしい歌に振り付けを
して踊っています。

クラブの特徴

会の名前は「きら」と「初音」に分かれましたが、
行動を共にして、練習や施設慰問、芸能発表会、カ
ラオケ大会などに参加し、和気あいあいと楽しく
活動しています。



きらの会「島のブルース」



初音会「お久しぶりね」

今後の予定・目標など

施設慰問、芸能発表会、カラオケ大会、おたっ
しゃ会など、年間を通して踊りを披露していま
す。これからも楽しく健康維持も兼ねて踊って
いきたいと思えます。お声を掛けていただけれ
ば伺います。

住民の皆さんに一言

会員を募集しています。一緒に踊りませんか。興
味のある人は篠原代表(☎74・5125)へ連絡または
練習日に15区公会堂へ見学にお越しください。